

せいけん
詩集

第九十六篇

作：近藤せいけん

「縁」
えん

ひと ひと
人と人の縁
えん

ひと ひと
人と人を結ぶ
むす

ふしぎ
不思議な糸
いと

むかし
まるで昔から

き
決まっていたかの

であ
出会い

ひと ひつよう
その人の必要としていた時
とき

ばしょ
場所 タイミング

であ
グットな出会い

ひと うんめい
その人の運命を

さゆう
左右する 人の縁
えん

きみ
君もそんな人の縁に

であ
きつと出会いますよ

きよう
今日がダメなら 明日
あした